

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	河川環境美化(河川里親制度)事業	事業コード	2503
-----	------------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	3105
	重点施策体系	安全・安心で快適に暮らせるまちづくり	環境	人と生きものが共生する環境社会を構築する	環境市民の育成	

PLAN(計画)	部署名	道路河川課	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	市民の身近な公共物である河川の維持管理は、市の施策だけでは充分に行き届かず雑草が茂り荒廃している箇所もあるため、近隣に居住する市民と協働しながら維持管理を行っていく。				
	概要	里親(区長、集落の団体等)と市とが合意書を交わし、河川を管理してもらう制度で河川の美化を図る。<里親の役割:①河川敷等の空缶・吸殻等の散乱ゴミの回収、②堤防の除草・水やり、③情報提供(堤防の破損等)、④花苗の植栽等><市の役割:①市民総合賠償補償保険の加入、②花苗・肥料購入費等の一部助成>				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	準用河川の環境美化業務は市の業務であるが、市と地域住民が協働して、準用河川の環境美化を図っていくことが最適な方策である。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	広報誌等による周知回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	2			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	里親の団体数		団体	目標値	2	3	3	4	5
				実績値	1	2			
	計算根拠	市と合意書を取り交わし、協働で河川の環境美化に取り組んだ里親の団体数。		達成率(%)	50	66.7			
				ランク	C	C			
実数値				1/2	2/3				

事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員	0.5	タイプ	会計	一般会計
	予算額	150	150		臨時・嘱託			事業タイプ	単独事業
	決算額	0	0		※所要時間			経費区分	物件費
	繰越額	0	0						

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

C E N T R A L C O M P O N E N T S ( E V A L U A T I O N )	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	町内・集落に隣接する一級河川・準用河川をきれいにしたいという気持ちで、市民の方から徐々にあがりつつある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	本来は、準用河川の清掃美化業務は市の業務であるが、少しでも地域の方々に協働・参画の一環として参加していただいている。	
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> あり	主体	県	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	一級河川「川守」推進事業	
			根拠	主旨・目的は同様であるが、市道、県道と所管が分かれているため。	
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	里親になっていただいた団体への謝礼として、花・肥料等の購入費用の一部を支援するものであることや、市との協働参画の一環として協力・参加してもらっていることもあり、コストの削減は困難である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	準用河川の清掃美化業務は市の業務であることから、市費で対応するのが妥当。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	地域住民の方へ、事業の主旨・目的を理解・賛同していただくことによって、里親の団体数を徐々に微増させる余地はある。		

A C T I O N	【平成24年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成25年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成24年度取組み	地区区長会へ出向くと同時に、境界立会に出ていただいた時を利用し、個別的に区長に事業の趣旨説明を行い、里親数を増やす。	平成25年度計画	里親の数を増やすとともに、活動実態のない里親に対して活動を促す。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <input type="text"/>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	可能	可能			
実施状況	-	未実施	未実施				